

市民建産常任委員会報告書

令和 8 年 6 月 29 日

委員長 中野 敦史

市民建産常任委員会の所管事務調査事項について、調査の概要を報告する。調査に際しては、6 月 17 日に市民部長及び関係課に出席を求め、委員会を開催した。

市民部

【環境課】

株式会社コガネイロの設立について報告があった。

委員から、資本金を 990 万円とした理由、市の出資割合を 24.9%とした考え方及び代表取締役や監査役の選任とガバナンス上のチェック機能について質疑があり、執行部から、資本金については税制上の優遇措置を考慮したものであり、市の出資割合については市が主導的な役割を担いながらも、公民連携による地域エネルギー会社として民間企業の主体性を確保するため 25%未満としたこと、また代表取締役及び監査役については、市の脱炭素施策を着実に推進するため選任したものであり、ガバナンスについては定款及び株主間契約書において担保しているとの説明があった。

また、出資企業の選定経緯、増資を行わない理由及び会社の経営体制について質疑があり、執行部から、脱炭素ブリッジこがに参画する企業等による協議を経て出資者を募ったこと、同じ理念を共有する企業による運営を維持するため原則として増資は行わないこと、また代表取締役、業務執行取締役及び監査役による体制を予定しているとの説明があった。

さらに、本店所在地をコワーキングスペース内とした理由及び今後の拠点整備の方針について質疑があり、執行部から、初年度は少人数による運営であり、事務量や経費を勘案して選定したこと、将来的には本格的な拠点整備も検討しているとの説明があった。